帝国議會闘書館並に 変(帝国議會闘書館並に

一(民戦)今や原法設布五十年

程し他田清秋氏(民成)より

性牧野に男氏(成友)より就

軍要物產同業組合法中敗止法

端の解諒の支蘇

決議案可決さる

昭和十二年三月二十五日

5の語言公布を奏請極を御下間に発答して退下した、この結果質問を長の語書は官塾號外を以て左の如く公布された

三月三十一日迄六日間帝國議會會期ノ延長ヲ命ス

子等宮中に参考。天皇昨下に釈迦仰付けられ職館における豫原鏡瞻に重響由数の霰蹗既況を伏然豫原派瞻に重響法数の成立を助するため六日間の館所延(選星版画)歌称は二十五日の厭癖で豫源鏡脈に重響法数の霰蹠膝第に 魔女三月三十一日すで六日間傍劇の延長をたすことに決定したので縁首相は同日午

郵便法改正案公布

ふ韶書公布さる

~ 英米大使と

都衆を併せ上程すべしとの動談を大)より小質が提出の人態蹂躙決 提出したが戦民兩派の反動に遭つ 提案の決議条理由に開し

政府ラスト・ヘヴィ

再延長は絶對に避け

る方針

曾識は年期十時四十五分開館。直一堂西相より農窯理由の説明あり質(東京電話)二十五日の造成絵本「の二家を一括上程し結城戯相、伝 貴族院本會

◆秋原鐵道層應形黑長

の四数を一括上高委員長期田正伯

責任を負擔す(紫龍維を含む)=>遺は紫珠大津=侵略に對しては附帯協定に從ひ共 同防衛、蘇支兩國は不可侵條約を締結、第三國

ず當局の觀測

諒解成立は信ぜず

出、衆議院送中改正法建案(政府提一、議院法中改正法建案(政府提与に入り

報館六月間の延と、別給止む

天地支黃

容質市ケ谷供服部はの集び、

ってれも一見であらうこ

土油は起つて出て往つた。

信ぜず、ただ兩國の背後にかかる 匿なく国邊ではむしろその成立を 東京電話)蘇支國交調艦の肌則

目の心磁しから本府及外局の在 経験を開いた、変配には南器 1五日正午香城 孫官邸に指き

一、大正九年法律第1十六號中政 (一、大正九年法律第10条时提前開政宣子(職院) (2)

が 監官、東海、戦村南部出版 首兩局長、相川外界、西崎理縣、 下村保安、総際慶僚、富定製術 村山総が、高川園也、錦川文社 の本局全議長、巡官局から今井 の本局全議長、巡官局から今井

た闘東道多訳長東候英機中塁骨は路前の途天廿四日人

脈客機で歸滿 東京から

思はず美つたのであつた。土浦

脚機は削減に流眄をやった。

しの傍にゐてお

蔵は側部を持つて動をした。



作れて来て, た。三人の間

その時、土浦が手燭を持つて級 おとなしく脱ぎやが 「証が目い証が てるのたり

『きだ他にもお在りかえ、』

一世の白いよほよほした老僧の脳を近い鬼で衣服は剝がされてゐる塵 側へ出て來た。 王鑾の燈は脳師に 事だけは、どう 、お願意でいる

用無同類に呼い 成も六成も殴りやいござりませねい なるまで、まだ なかつた。 やがつた節だ れずで指案の

そもにお的をしてもらひませ 住してらやうや それ ではもらつ お求め

す

龍鼓は自分の河に気が正いた。

その指で誰様の足を耐つ突い間機が、そつと左の圧増を出し

あねえやこ た

大焰刷

勢 郎

14

面自さ

此

二十四篇の賑かご 大傑作小説 實話

は合

● BERGER A PROPER A PROPER

大名案の八大特輯

げやがるなこ

画白い安い日本一六十歳

四山造兵廠技師の

黎菲齊みの各私鑑も建設事業を促逝し半部の文仏産業開墾の上に紗華なる光明を聞さんとし朋セんとする挑戯かあるが、既に本析鵬に聽道局の魏帝を犯たなど語説を見せてふる、一方 総直が元谷城顕明に廿九萬坪の刊報地を象梁として終意するため、緞路線を刊報中場院に代堂が同れも近く出願の模様で線置局でも極めて有望観してゐるが、粽に注目されるのは水仁

ころる、前私修訂道は修道局の十二年度私際政政家が全滅した人め一頓選を無意する向もあ

際道局では以上の各路線は何れも深第上有認路線のみで三、五年間は闽南船助かなく

離川高等軍法・劉禄は述で処理技事 作第一日公報は二十六日午前九時 (休職)西山文雄氏(***)の内閣事

で、ことであり仕間の視路を組めての。 一般でするため京城着子後四時二十「で不振に思つた南観がフトンの中の同し時期に高等京は顕微か別か」 「現間し時期に高等京は顕微が出からっ。 「我につって、 ない」 「我につって、 ない」 「我につって、 ない」 「我にいった南観がフトンの中の。 「我には、 なが、 はいった。」 「我につった南観がフトンの中の。」 「我にして、 ない。」 「我にいった南観がフトンの中の。」 「我にいった南観がフトンの中の。」 「我にいった南観がフトンの中の。」 「我にいった南観がフトンの中の。」 「我にいった南観がフトンの中の。」 「我にいった南観がフトンの中の中の。」 「我にいった南観がフトンの中の中の。」 「我にいった南観がフトンの中の。」

東京電話」韓用語兵職制性技師(決賞徴(求刑三年)が、宋だ行はれ

時ごろホテルから闘宅し家人と一 ル指し信さん「こは世四日夜十一 CEC技女朝鮮ホテルサービスガー

良い娘だつた

ホテルや友達の驚き

a シジス 射度 ドテルナービスガー | んをゆり起さらとしたトタン、高 | 新原・期のを登 へこと | 後西大門町一の三四番音楽さん | にスッポリもぐりこんである後さ | 普通製役に通ばせてあたが

んをゆり起さらとしたトタン、

しみ切えてある祖さんの変にピッ

問常に第述に普通の子供館にし

へここ歌日

だものらしい

のんで狙い資音に破れて死を急い

動め先のホテルで叱戮された事に切つてゐた、廿四日何かの過もで

ろに何か思ひつめたらしく記載

明経過に奏でられて早晩きの優化も吹き切めんとする時、多幸なるべき既に包まれる乙女

す光の影響行を決感し謎と共にカルモチン自殺を命てた、一盟何が彼女をさうさせた? 罪やかな朝鮮ホテルの者花一般は容に扱いてあたら十八の春を高層を小さな胸に豊み切れ

公判あす開かる

加力部本部技中山岸中野係りで

將の時と同じく一般労働者は慎三

名許可される豫定で午前八時半

公判は公別とし脚村中

事件民間開始的は十八名で内十 窓に締切り入場を許可される西山

五名瀕死の重傷負人

平壌在の南京坑の惨事

り、事代そのものは風る間能と

年後九時ころ同部朝鮮無極送三等級抗では抗口内で慰石が落ちて作業中の抗夫一名か下戯となり即年課章で資鑑に処容した、認成は自然ガスの誕年に従るものらしい、なほこの選事と即後して同日年課章で資鑑に処容した、 認成は自然ガスの誕年に従るものらしい、なほこの選事と即後して同日年間十四日代の追鑑で五規教入者のおの機能し、抗夫材養機入れ外 四名は何れる歌光のは観を買び九十四尺の追鑑で五規教入者のは観を買い

中質以可能のものは半数に逐する

が確認である。既に道及び際置局に変新出願中のものは既報

接ば見に南鮮工業地質建設の電流である歌越を

外を圖る純情

朝鮮ホテルの華かな蔭に涙

世に何を不暖する?

自指して突進する約百キロの新線と签由の臨時間直十キロがあるが更に計能の其機能進行を

もの▲京城利川間六十キロの隧道▲仁川北海岸北水町の一キロ八分の府登場直湾道湖里線が…等併川を輝て新併川で局線平元線戦営に接線し無鑑の朝鮮無視院田を明光する

非能から更に東指標地へ二十中中を建長人全電動標準島間の設道人不衡的

内各私館は銀然用間の姿勢を示し一層に路線延長、

総証局をこれはとばかり繋かしてみる、即便だけでも全節では約せ路際に造しての定律疾症機の姿勢を示し一度に路線を長、悪寒事裏形似やを撤る正に私際が返睡代感受事度を登録的も年高景器の代表の線を返してみる変色時代の際国界目指して鮮

上列車で説明に安東すで西長近時

ハ分の不定形! 三野悪行第一〇〇

る乘に波金黄

忠北線初め各鐵俄然飛躍

九度を示しるへ逆にりの観がある。荒れのため各市では警報を制け繋一現在景歌はないが保線には影動段 院織一番に大雪に関けれ積雪一尺 【稲曽出話】二十四日朝梁咸北海 | 成中であるが、定約船の 出人見合 | で除当作業中である

鐵道は除雪作業に大騒ぎ

四を進行中、職事が微乱の臨ハル | 四を進行中、職事が微乱の臨ハル | 世のぞと」が京畿観定州高中里 | 世

五日午町八時舎ごろ上り急行列

主席入つて 『共に自毛の

京義線で發見

のぞみ」の客

及 傷

町署に連行取調べられて町記型 る十三日律れ立つて入城、府内

(してゐる所を廿四日夜

氣管支炎百日せき

古派がすき焼ぶ派美古派がすき焼

1 半島に

思書であることを意思、同人は高

中里に下明させ脚體は平置で消費

都出新面利詞自弘河(アンか天然四)で世四日午後十一時七分ごろ新芸

と就服中の根を置い左首に朝力で

一般語を聞いて来城、廿七日かい

日本で五月間(廿七日は指雲

せる子院に新機館を加へた力当百

総言だのは状河合卵之師氏は国語

三越で別く

氏作陶展 河合卯之助

ギャラリーで配際領を開催する同日、一般は廿八日から)三越五代

氏の。近に於ける赤角、染石、

五月明け方に主り続く降り止んだ は扱ったい、 に安通事故がは同してある、甘五は戦へない、これがため道内各地 書は止んだか、風烈世四米の烈風 が吹きゃくりせ五日に至るも屋勢 乃至一尺五寸に迷し夜に入つて降 せも相當ある模様、一方総道には

白茂線は大吹雪!

除雪作業心出來す

亡した形骸があるので王配押査中 単一○三罹国配方の姉を観つてす あるが加密森に義兄の原現下律す。

の、はいの質を見つて関化する問 するものと思ばれるが常に同氏作

常者は生殖に加胀はない情報で

昨平第一日の五百五十四を越え

とは障質、中込は三十一日まで

日午後二時五分京城龍卷山石鹽時

ストンパッグを再引せんとす

七四日午後六時三雄で州国にの

三等急行第一〇〇八列山を連絡

行された今年向大分が心勢に認る。掲げた(当就は南親行の告辞と数)及び西水磁方面行の短期員動車を参数壁機のもとにいとっ誰。に第一名の声景を登録して引しまる。北西日より編建、荷鶴方面を登録して引しまる。北西日より編建、荷鶴方面 か被写燈は維作市内でも世二種に (は開通の豫定である、また海上大 概を格止、餘当作業中、廿六日には何れも吹き部りのため四日來運 瞬間。煙場再設門の定則自動車線

|春間初めその心管直域文兄 | 同は法文理部的域やに開かれた高 | 遠し郊外は全く世を設する

|学業生は法學的四十二名文學的||き入る式切)

の私鐵氾濫時代

學部第八回や業式は七五日午町十京城市國大學法文學出日九四、簡

州四名、四四十五名、四种 了有人名合。山百五十九名である。

| 街によると前津郷基間、清建西水 日正年までは単角数郡に遠した報

限期した各は商川線の自逐線一帯 日間早町九時五十分の比別第七

甲止、月下幸らじて続け、自然的 七列川及ひ午町九時廿五十五



| 火局で第一日午後| 時までに受け

|金上二年間名義感と禁止でこのラー人々で押すこう人、この調子だとしたか被失してゐた、

|付けたのが既に三百五十三日に遠| からから逃げ出した後で調べるよ

能すると、戦は弱いて表日から命 唯立つき在刀を仰ひ取つて大路叱

の物で五寸飾りの食刀を振りさは して脅迫せんとしたところ、主人 だ)方の上部の表ガラス戸から怪 |型人は金融を物色した後手型人は金融のできる。

記人版採申である

会と作し

BIH 家庭温泉

マ健康となります を引かず一家揃って益 を引かず一家揃って益

大氣豫報(北六日)

PANG

北省 (i | 77 和他 個別の 会 製 世 量づたり Ti

11 晴

爽やかな

人の二人は市に国の三和商門に雇 風精強く時拠い【明に】北西の日

四届に六十四で入質配費にして去 | なる、尚一恵夜は稼く 厭戮なく団黍のシンガーミシン

諸島から北は南嶺朝近一帶に雨、北海沿ての上南北に走る不津海線を伴つてるま低氣壁は南濱の西方及諸林朝近に在り

|関にあへいである家計の一助にも | 崔女が死を命でた事について朝鮮 | 遠の離さんは『まアーどうしてい

るが一日の動めを終つて聞名する

た、女らしい浪やかさをもつた約

朝鮮ホテル

に願いてあ

5共に四塁半幅のオンドル一側に 自分をかしらに並入の勇嫌が母

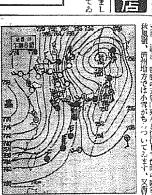
十五日朝の槪況



今晩です。府民館 面白い、日コドチ會

ばりわかりません」と離り、お枝 が何故あんな事をしたのか、さつ と 歌人は相対あった部です、世さん

くいではりました。間定戦人は一番様 シザギ南店の監視で樹から可愛かられかえと 製圖 シザギ南店 に、 ならしい浪やかさをもつた縁 刑量 岸 城下本 町 はれ十一月に所人の節令が出まし、明らかな良い人でした。でも時に ホテルでは『祖さんは昨年三月配 せう』と願いて『あの方はとても まが、一人で楽しさうにしてをられました。 たい と頭を上郷ためて同催してゐ



社會式株造酒西小 鄉州伊津県

見える人々を騒想しては、人知れ

ホテルのサンルームで

るる家族を見るにつけ事やかな



はお真面目に働いてゐたが京城へ 出て成功しようと申し合せたもの · 最低等下二度五(廿五日)正年京城县度 (廿四日)最高四度

の成料品店酒店にあり 住然を増進す



ワンです





子供菓子 ワンです ワンです Ø



すでキテスセのもへをお すで間五 すまりおに哲子原







+







川魚一品料理

医 道路原华州究历台 医 道路 《新华州学》

温を焼きする

御座敷は風流な敷寄屋式料理は自慢で調理師で冲居は全部大阪流な「マレマチ」で同行ら乗れの階下阿座敷も田水ました一時一路一時全部完成泉水に『ナ・ヴァギ』が泳いでおります御二米 回灯みで泉水の川魚を見面で調理なします

の分階層 肺鏡長にの吸入器で一日は週の吸入器を延さ、です、心臓を延さ、の原理に基ミ条挟をの原理に基ミ条挟をの原理に基ミ条挟をの原理に基ミ条挟をの原理を提び、心臓を延さ、

肉は自慢の不暖肉 春! 珍っしいものありまい ものあり 春だ

音美歌歌舞きす歌

沿門施設の完成をす

言敬化は甘姓である。

男九名、女廿三名と判明

里念左心("鬼)逐氏("鬼)朴治點(8 二下斗甲("鬼)菱氏("鬼)朴治點(8 人)金旗(5)中("人)杨素族("上)干什麼 ("鬼)金旗(第一),朱髓房心("由) 小("上)两旗菜("上)木髓房心("由)

(学)以上女二十人、河宮峡(北) 河湾柱(で)の電景域(当学社)(で) 東京・大学(で)の電景(で)では自己 東京人(一)の電域中(で)の電域で 東京人(で)の電域中(で)の電域で 東京人(で)の電域で 東京人(で)の電域で

本家省("m)金佐銀母("c)以上五 E 産母("c)給相七("m)河成九("c) 本家省("m)金佐銀母("c)以上五 E

人を得たいと目下

A守山土木漂長 整面改良を行ふ 商所の凋滞に吸られてふない、 市風牧整がきまれば凋滞改修に も力を建了一個遊が通である 本小谷諸員 内港の懇様について 関係の調滞に関います。

(学生)といけ、2年間では、 一条山府館は期日は別観いて廿四 内部分では、 が日内館は期日は別観いて廿四 内部分では、 は、生師知知まで、十二五間部的を は、生師知知まで、十二五間部的を は、生師知知まで、十二五間部的を は、生師知知まで、十二五間部的を は、生師知知まで、十二五間部的を は、生師知知まで、十二五間部の と説明、ついで原藻良に と説明、ついで原藻良に

釜山府會もダレて

質問戦は活氣なし

よっか、神戸業者のコム製品「利方の配上げ銀行により半の好況で何れも非常な話説を呈し大馬力で撮業をつ wけて

島で財路開拓上すことを期待されてある

場に於ける李盛聖品の整價は従来上り高められたことは富 同業書組合の結成により輸出報金を動けしてあるので各市ので近く二割の値上げを行う模様であり年展のコム製品は

内の十様ゴム工場は虚差崩弾方面の需要機増し往文段球手援」昨年来原料の装籠に果られ部は「意を悪であつた

丁菜施設に到する無定見を難じ牧

の軽幅については本暦も古へを持こして体顔し水井野野から「四内港」

皇んだ方がよい、月尾島の道路

ンの値上げで對策

は悲鳴

結局料金値上げ

属で、工業地帯に敗越すると

計畫と崇漢な關係があるので慎一中であるが近く觀令される都市中であるが近く觀令される都市地震の設定と工環路致を調査

でも高的金を貢献し結局権民は「り切れん」とあつて帰る逆上對派でもなら向端であると向端に顕正常証所」で資施を前に『これではとてもや「国を営弾したがこればは異の」上資施を前に『これではとてもや「可集の深或に當りがは『あむ』

際やり切れません。 早く痛みます、このましでは實 早く痛みます、このましては實

【中垣】繁富とチンピラの鬼ごつ一

警官とチンピラ

『温事の都合で本月は午後五時ま』歳出の経常、 で延長する」と永井議長が諸島に

臨時南部の第一議員

『出事のある者もある』 | 選ぶく午後四時三十五分散的 | と永井職長が議場に | を終て、武華六月間を通じ着と間

禰洲の需要増加で品不足

讀會するし

やつと厳出一讀會を終る

『電車、バス・瓦斯を府登として財かへて解る活業なく、山田羅鎮はかへて解る活業なく、山田羅鎮は

一結果は投票總数三〇票 長を投票によって選挙したがその

動脈設もこれに伴つて振展せよと といふのと、鎌昇の均衡上他の他 の道路敗修、水道設備に強さるため消防車の道入らない方

【大邱】大邱府舎 (第四日) は廿

大邱府も續行

たい との例もあるので考慮して難ひ 二軍影明を買指するがこれは今

午後四時四十分散節

委員長選舉

方から低気度が陸續と現れたた一た高気壁の南下を契機に北支地との大高気壁の南下を契機に北支地

に補助を下附するやうにしょう | くだり御恥である。諸葛は府卿六日で郡上にし、慣置を打破、兼しい方向 | の鑑があり、諸葛は府卿六日で郡

六日目の仁川府會

僧は経了し、誠策全部を一括して

間確定の他出版りは腹る注目され

散いしたが論點は

時部合計八萬五十四は五大に過

有卦に入るゴム製品

味とたり中島線域の推議で第一選 るべき道資源域の選駝を造べて松 をと質問すれば諸場は至くダレ紀 で松崗源太郎氏文塾とたつただ来

々と質問すれば遊場は至くダレ第一部に光電する意思はないか」と永一

ひに活氣を失ひ

さくらりの尖兵

华北奥地は三尺も積る

【学題】手脚連信分享局管内の語 とも続便した四日朝から季節がれる隆等間とく | 標認便した四日朝から季節がれる隆等間とく | 標認便した回江、藝代度便も同四日朝から季節がれる隆等間とく | 標認便した

単生了了程文 ・暗れたり盛つたり、時に顕宝 ・暗れたり盛つたり、時に顕宝 ・暗れたり盛つたり、時に顕宝 雄基地方も新記録 | 実際の東移と共に十五、十六 西不順な天候が讀いた、斯く を催十等そのため気温は低く

平均氣溫零下四度七分

と二回に亘り日本海に出た。氣 解の後を受けて薩湖方面に向点。 解の後を受けて薩湖方面に向点。 取の間、又もや平年線下立れ。 度に降りを再来の感を多くを復れ、これを要 たが旬本に最もなりを再来の感を多くさせれる。 を展示されるで氣器は極めて低く殊に、 を関係の者却は物能かった、結局 を関係の音響である。 がつた質・酸として震勢なる。 を関係であるかったが常地方を配 を関係であるかったが常地方を配 を関係であるかったが常地方を配 を関係であるかった、結局 で重ないまして優々なる。 を関係であるがる。 を関係であるかった、結局 で重ないまして優々なる。 を関係であるがる。 を関係であるが、 を関係であるが、

自動車交通は杜経

統会都南山面珍島區岩剛正で潜水「軍内線の基金間洞(元)と空縄の の潜水船は二十三日午前十二時近。者許賀龍でこは十六日午前十一の潜水船は二十三日午前十二時近。者許賀龍でこは十六日午前十一時代 たに遊廻り、廿三日夜から降り に最高十六センチに達し瀬生の山上た光山地方の雪は世四日正午室 かこれは父どうした陽宮の狂じ

で作業中発売が高いでは、空気が亡しをビール無にて織打し悪に下腹が大山磯面頭南里要永玉されが海中しから口縁をはじめた舞句、音は

こらむかと思ふ程の暖かさだった。

積雪一尺

が歴夢歌詞多数の数定でありました

はこの二十五日建表の後て等集中の城津小型

人學道級の個別に

静談社の繪木

・ 大 医しからず御 ・ 正日に延期致しま ・ 正日に延期致しま

京城日報城津支局

可愛いお子様方へ一刻も

新發見/

早くお與べ下ろい!!

又々第四回目が出ました

Colloid

物連いる電

裕

化學研究所 創製

尿都希國

天學

を毆り殺す 鼠暴な男妻

を望ったのでこれが順因で二十 [海州] 量地郡馬山面桃蓋里茶

程里高女校

で伤にションボリ立つてある彼ら

曹一派と交戦

會寧商業校

【成例】其四目對領援制報——引

豊富なお湯

海に山の眺め

海雲台溫泉

密陽農蠶校

か符てど辞せと持つ ◆……交渉は済んだ

て来ない、難さん腹

あの街この街みんな流行! 感の想が出 松 (釜山郊外) 仙





代

元寶靈

大木合名 高社

にあり

捕縄を斷り

歌遊のため街引中柳町上山麓境區。を慶僚中、なほ歌旅事はその際能。でもあの男とは一緒にならぬと話。 関中の男を開星製歌歌郵が架事化。時を終さず非常線を渡り総三銀人。から驚厥されてゐたが彼女は死ん 更中の男を開星製歌が関東が架事化。時を終さず非常線を渡り総三銀人。から驚厥されてゐたが彼女は死ん 現中の男を開星製歌が出資域報で鑑。かに歌声、急襲に露し異星製では「鑑すしげに立ち燃本、桜の裾彫事

鄭刑事は傷を負ふ 白晝の裡里捕物陣

握手の强制 離れ夫婦に

優ましげに立ち松本、杯の南肥事 事室にうら若い悪化亜の美女が咖 本室にうら若い悪化亜の美女が咖

話の主が報明

「だんサン嬢ョウ、

内外一手販賣店 重 に法療服内 性慢急 3依 1015ペロールを内慰の結果、鍵 1015ペロールを内慰の結果、鍵 1015ペロールを内慰の結果、鍵 1015ペロールを内慰の結果、鍵 1015ペロールを検討を 1015ペロールを 1015ペロール 1015

一府市

1

林 商店

日録節んで済呈す

特殊醫治作用

大軍隊教

が特に著るしい。
は全く調幹にして、次の如き變化されば、ロール服用後の治療機器 **▽血尿、膿尿の排泌が止る** ▽尿の濁りが消遣となる ▽疼痛が減退消失する

服用後の變化

▽ 排尿量を誇るしく増加する ▽婦人白帶下が減少する

林劇機は頗る弘遠である。 勝陰害等の副作用を拜ふ事なく治 間も連歴して粘膜を刺ぬせず、胃

申込みあれ、但し一名一部に限る。 神術・関子は、新聞名を開記の上御で御糸第の方は、新聞名を開記の上御野、 神聖國解入り冊子 進星 質 要 消內进 十五三一 解 第 五十十二 解 五十十十二 解 数 五十十十五 十十十五 十五十十五 翻 数 数 数 数

掛札 功先生

内外の同種品中 に類例ない講談 社の新養毛料

職器を続いて、前毛の観点と登 配がに成るもので、毛製医患や 育を吐んにし、髪を遊く思く美

歌と語酬を以て歌歌されてゐる しくするとし自つて見ない新し

利用の最高位品であります。

ワカミグは従来にない優特の

縁台で指すにも

!に療治の疾病や害障の



コゲ キョフ 1/4 1/4 東京 1/4 大小 東京 1/4 大小 東京 1/4 東京 1/4

皆|歐

たての機に若々しく楽しくなります。たての機に若々しく楽しくなります。

(3)

粧下の

湯も水もいらず、しかも 清掃力は石鹼以上

りと解離に溶っます。

お顔が目に見えて 美しくなる!

(2)

大法――ここの間にで、ませい前に成身のリームをお願に取くすりこみ、ガーせい手について対さとる……これだけの事で、皮質の表面について対さとる……これだけの事で、皮質の表面について対さとる……これだけの事で、皮質の表面について対さとる……これだけの事で、皮質の表面について対さとる……これだけの事で、皮質の表面についてある間に改りリーム原格の実容成分が配ってある間に改りリーム原格の実容成分が配ってある間に改り、

を白く強くします。尚、クラブ幽磨をお使ひになれば、殺菌力が強いた 子を一々燃揚で消避する必要はありません。 特。 許

歯磨に なぜ殺菌力が必要か? 歯科の先生にきく

先生、ムシ雌はどうして出來るのでせう? のカスなどと共にずぐ乳酸を設生し、歯の 要面の琺瑯質を浴かずからです。 無数のパイキンが日中にゐて、それが食物

てゆ、よく癒けばムシ雌にならないでせう? 勿論、機制子でよく聞く必要があります。 しかしそれはパイキンを一時とるだけで殺

園にはならないのです…… が殺菌力が強くないと完全な評価とは申せ ては、殺菌力の強い

す。これにはクロール・カルヴァ すゝめするのは クララ 故暦で そうですね、私達の立場からお 西島と中しますと……

クロールとロードチモールと云

クラブ 極層が一番ですよ…… にします。ムシ酸の袰筋には 化學的に清掃してロ中を消滅 ですからムシ歯やその他の病氣 の因となる恐ろしいパイキンを **小畑い殺菌原料が入つてるます**

歯科の先生が

推奨される クラブ歯磨

特許の

力が超暦に絶對必要であることは申す迄もあり でれはクラブ商磨あるのみです。 が、問題は殺菌原料の効果如何で

語はこれらの事質特許の殺菌原料を配合してゐ 健康を増進する何れも優秀な原料です。 **ルはヨードの特殊性能を應用し、歯積膜温を防用のないことが證明されてゐるもので、又ヨー** 万二千倍にうすめた溶液で恐ろしい化躁性備弱 「簡原料のクロール・カルヴァクロールは、一万階に及ぶものはありません。なぜならばクラブ **精核菌、デフテリア菌等を直ちに死滅させ、し** 點、原料名を明示して責任を明らかにしてゐる 日中の有害なパイキンを清掃除去し、ムシ曲 CHa CH5CH-CH5 CHaCH-CHa

植木 なに我々もやつてみるさ

ます代金は家本航 手に入れまかれる りぬうち直接のガ りぬうち直接のガ りなうち直接のガ りなうち直接のガ

合社 金城市

電話東五二一四(振蕾名古屋一七六)

金城商會・販賣部

(古井坂停留所前)

▲今晩ラデオ

一般した 至れり 報じた 至れり 報じた 至れり 報じた 至れり 報 高級紳

無事をは「無難な」 「一個五十級で」 「一個五十級で」 「一個五十級で」 「一個五十級で」 「一個五十級で」 「一個五十級で」 「一個五十級で」 「一個五十級で」

九三七年院至カレンダー』「娘を凌獣にしたもので毎日一枚め一郡室婆に鰡へよ」と大陸。 ガス・マスクを献にしたプロンド

獨逸の防空熱

市協会売車込ぎれ 市場でよいと、 市場のでよいと、 市場のでまたが、 市場のでまた

的發爆大①へ者要需接直①白自替品金返向不付任責對絕

袋足へ型チンレフ。スマヒ願配明型足へ又數文袋足ズ必へ文注御ノ靴 二地内料送。スデ當適ガ大分七上以文半へ型ルブ、文一上以分七リヨ 銭七十六替引金代、銭二十六金前任鮮滿、銭八十三替引金代、銭二十 回濟靴 禮 **B**保質品成女牛恩等上極 **服** 錢十八回三 足一 女學用 用 晴 總 女順 學 總草靴 草 靴 生濟 鏡十八四二 足一人大 付ルメナエ来拍先付ンタン 銀十八国四 | 靴生短 鏡十四圓二 銀十五四一 四 戦 足一人か















+

胃酸過多症や胃液分泌過多症は 放任すれば胃液瘍になり易い

あり、噯氣や胸やけを起す 胃液分泌過多症… る 国職過多症……早晨や夜分の空腹時に胃痛が て胃痛を伴ひ、酸つはい噯氣が口をつき、胸のやけ 食後胃に壓迫感があり、二一三時間経つこきまつ 心痛などの中極性刺戟が原因となることが …等の質の症狀は神経質や精神の過労亢奮

のですが、治療を忽せにしてゐると、過剰 それが胃の粘膜を刺戟して苦痛を惹起すもて食物の消化に必要以上の胃酸が分泌されて食物の消化に必要以上の胃酸が分泌される等の症狀は胃底腺の胃液分泌が亢進し 性刺戟に原因することもあります。 胃壁を糜爛させて慢性症に移行し、治り難 の酸が絶えず胃粘膜を刺散する結果、遂に くなり胃遺瘍となることもありますの

の習慣、咀嚼不充分、飲酒、喫煙なご末梢 あり、叉刺戟性、不消化性の食餌、早食ひ

Ħ 粘 Ø

被 覆 Æ

三、且つロートエキスの配伍によつて胃粘膜過敏による疼痛を一 二、次にノルモザン錠は胃内で徐々に建酸と塩化アルミニウムと 一、ノルモザン錠の主効分は胃酸過多の新治療 層緩和し、その効果を増强せしめる結果こなります。 なり、この珪酸は過剰の胃酸や醱酵酸を中和して酸度を低下せし て胃液の分泌を制限し、疼痛を緩解します。 胃液の刺戟を防ぎ、胃粘膜の全面的防護作用を營みます。 ムよりなり、先づ胃粘膜を被覆防護して患部又は潰瘍面に及ぼす あ、一方、**塩化 アルミニウム**は胃腺に適度な必然作用を及ぼし 前珪酸アルミニウ

胃酸の生成を抑制し、 以上の諸作用は相俟って過剰胃液の分泌に過剰 潰瘍面の治癒を促進します。 忠部に及ぼ す胃酸の刺戦を

ル、胃痛、 胸焦け、 **肩酸過多、 啰**氣、生水、 胃のたどれ、 日鞅 便後、 むかつき 胃力夕

如】

十六日分(二 園) 一ヶ月分(三国五○) 二ヶ月分(五園) 三国分等表 (二〇錢) 三日分(五〇 錢) - 週間分(一園)

登賣元 株式會社

東京市日本橋區本町 大阪市東區道修町大阪市東區道修町

關東代理店



治

BJ FOREIGN

三三座金黄聯会

八社 ユ ユ ス 11.30 2.50 6.50 元 十五 元 イ 11.30 2.50 6.50 元 十五 元 7 元 11.30 2.50 6.50 元 十五 元 2 元 12.55 4.15 8.20 人 同じ 女 だ け の 都 1.65 4.25 8.30 人 同じ (2 11.01.1 原語・趣語を - 作用語・趣語を - 作用語・趣語を - 作品 - 変字・ 13.01 元 12.50 元 13.01 元

性頭 キゲカワ

Λ 庄 111

*

情炎娘ニュー 前日世界ニュー 大坂はよの神像の 大坂県男の 座

(N)日月日日日日日日日日(N)

H

퇫



な安不に身るあ險保

圓萬八十六百千三

常配答利者入加 金立積

※金・※仙・島盛・幅札・開福・都京・国古名・阪大・京東) 店支 【庭廳・本脈・田秋・超高・進大・高橋・戸碑・城京・北疆】都支

昭和六年度契約。 配雷第三期 昭和七年度契約。 配當第二期 昭和三年度契約 • 配當第六期 昭和五年度契約。 配告第四期

昭和二年度契約。 配當第七期

質にして 採算的なることを 質證しました 性金利の今日 好館の授資物として 最も確 金分割拂 等の信託的約款の併行により。 こ高幸配當を斷行し、保險料前納。 保險 經濟確保の免許狀でもある に對する用意如何にある。 人の今日の所得にあらず、 成功と失敗を岐つ目安は、 **険證券は獨立の宣言書であり** 明日 その



朝月



陣典辭語英の小中大社究研

英語二二 新新新新 H ンドフ 其和斯 辭 兼 1

共同組大郎先生開神 原一間 | 千庭 特質元間五十二四六判レザー 特四周 成六郎 一判出 二郎八十錢 區町麴京東

THE

DICTIONARY

- 頁○○○一總・装-ザレ判六四: 本美極。頁四十錄附語單刷色二、
- (講) 圆二金價特

三・二・一る出の譯グスけ引グス

歐米風物圖解

音。

た組織し且つ英米学生影告の 何をも收録。特殊の語は下屬 数めて明快を期した。

全單語博載

商業登記公告 商業登記公告 2町亀内山下町立丁目守香地はス同日左書監事ニ就任ス東

 商業登記公告 - 壤地方法院

版重

用實力

小商業

īZ

隨一國五十錢•安利 四大判二天七頁•函 計理王 並隨元二郎

算

優五十級。没科六銭 四六判一三〇頁。美本 計理士 等百乙億者

商店位置之前店街。附名東西大河東南大河南南

刊

版州 版廿

THE STATE OF THE PARTY OF THE P

0

優七十銀・渋利・ 四大判一五〇頁・3 語 學 士 鹽 活

版五

受驗經

申込所

文は振替御利用下さい 東京市神田 駿河 選下

新

B 解盤 以上が 上が、 上が、 又これから機械工作に志す人 誰にも分るやう 竹內順三 『郎著□製造工業に従 工作

Ī

の爲にやさしく 事する人 の無に

既熟法

森 規矩郎著 は行うない。
は、一般のでは、一般の

永原 與藏著

法

出道事事 第四拳: 第五卷。

措

所

い合金風の街 ・キルション作 振替東京入四〇二番東京市芝區新橋七丁目

改

酣

計四縣 是十五個定 全体 回 题

杉本良吉譯

イの思想を最も挙責に語るものとなる。本の思想を最も挙責に出てを語りて、一つの意を中で改せ、思想な自己ないでは、思想な自己なを語りついたなる。本の意を中で改せ、思なとして、

なずることは部別に不可能だっ なった無視し得た思初の人はマルクス、エンゲルスであり、エンゲルスであった。マルカスの強縮的見 ルクス、エンゲルスであった。マルクルスであり、日本の場合の見 のにア地しのでは、アルの場合の見 計文職 銀十三個定額四別路

大學發達史

ゴーリキイ著 上脇 進譯

簽術論研究

I.

著 外村

史鄭譯

ルサス 評者 ルレル著 [] 公開(中卷) ルサス著 人 上 田 進 П 聖 彇

Ê

整

2323

先に上部として本温の第一扇を 第二隔か全まなは中華としての が大がたるかの歴史的でからで、 が大がなるである。 が大がながない。 人の理論研究である。 一の通り でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでいます。 逆定 科價 P9 E 4-

製品製

造 文

庫 最 新 刊

編會究研濟經本日

季經報濟

《路錢廿圓壹價定》

著世與何考具の人 述界味人察體發類!!!的深に!! 的展文 にを化 大きも

化 機選年前には東なる動物であつた人類が選其の使用・作物の栽培・客部の開発によってよります。 では、現代の大きな、国外の大きな、国外の大きな、国外の大きな、国外の大きな、国外の大きな、国外の大きな、国外の大きの関係を明かたした。 動物學・家音楽・家音神理学と、大野文化の関係を明かたした。 動物學・家音楽・家音神理学と、大野文化の基 歌の表に何人にも言う興味の発に人類文化の基 歌の姿に何人にも言う興味の特に自り 配合数の表情等とした。本有更の大生的目 面上の大きを向来の傾射を使用さる語をは、以て學界、大大なる社様を興味する。

(目次概要)

儀 e222 0022 100000 100000 W

容內 見

葛松 二天三個人(最新刊發賣) 三十三四回

鐵三料送 鐵十八價等 號解特月四

钱三科送 錢十八優幣 號 月 四 本。とけ 後、別 を記述を は、新 第3谷・駅のれ 人 ち返って ちー 作 なびき他等ひ首 田口商 并 田井整枝 祭口田松津崎田。 英 太昌敬 人清博之 正茂碧仲於魏下原疾 吉夫止郎 勇 施藤衛書稿 義吉思子宗都春三丁郎

きのふの衆議院本會議(再版

我兵は頗る元氣

芯の硬軟適切

運筆至て快調!

奪 肥 用

朱藍色

色彩鲜體

耐久著大

口字印字共に明美

不几世岁

SA型 九株式 ¥ 16.00 A型 五條式 Y 6.50

京 城 明 治 町 商話本局 2088 3688 3939

金 具 塁 牢



新學期景品附特賣 自三月二十日 至四月二十日

¥ 2,00以上

東城府本町二丁目 丸善株式會社京城支店 閩西田原城三四四群 電話本局(2) $\vec{\exists}$

内鲜運輸作出加

局田氏の質問に林局長が答ふ

同威の意を言明

回轉圓滑・體裁優美

K. KEMBERVE. KR

段と女性の抵起活動を望んで止き

戦の如く深刻さは豫知すべからざ

化學戦から經濟戦。さらに課報

に八ヶ所あるが現行機構の態合を

組織の改善及び内容の元質を一こと、となり廿五日大作内務局長一

魔水、元山の三出張所を廃止する

す内務局主木出張所入箇所の内して各地に設置せられて居りま本所直轄の土木丁事施行機閣とは認定した

本所内務局上木出版所は現在金蘚 | 脳るため新年度から右のうちに川 |

出張所廢合

内

局

長

o程度に戦闘區域が擴大されつゝ

極めて重要性を帶び来つたことは の史實に欲して注目すべき點が話すべき役割りを演じたことは内外 情より見るときは女性の國際に職等である。しかしながら現下の國 して女性の活動範圍が擴大され、い。歴史の影響からは銃後の人と 験したる活動年齢は大陸中等學校 変國婦人館その他の願題から新に 既實たる健庭を期待して止まれ次 船原ある自他的活動を意味するも 開始が一般等が生れたことによっ も懸躍される。 これらはいづれ 愛国心の秘密に基く社會委任の 國運の降島と相俟つて益々」では常初東東海の態度であつたが

祖國の興趣に際して女性が重ね

一菱の進出積極化

髭

堂

Ż

一千頁の大著

が普及版として僅

か

圓正十錢と云

鐵側が牽制さる

商工省・本府・日鐵・二菱間に微妙な對立

茂山開發を繞る新局面

女性と軍教

銳

維化した今後の関係前期にそは症。々な性の語歌を必要とする騒が著く、緊急を要する悪いではなから、うかと思はれる。

ルップ 高製 戦策 下勝人能 報を 重め 一 置に 對しては 影響の 急味 なしとしなるに 至って一 概 描だ 積極化し ク り 異 恥しない 以上 日線の 製織所設。 日鍵の軽線所以外にクルップ式に 領域による鐵価陸の指来が必至と 茂山戦山の開起に對して三菱職業 | か茂山鐵鐵を所有する關係上三菱 | 席を生じてをりこの解決如何は住 が日繳上り優位な立場にあり、商

目すべきことであらう。酢碗の如「ある耐してこの境界に於ては三変」鑑及び三変の間にデリケートた騙ったつてあるだけに重視されてあるを主としたるものが到いことはは「船磙が出ໝせんとしてある形骸で「帰してあるので預ご者、木舫、日「製厂所ご島の出滅に大きた敷掘したとしての生命を目標とする年齢(改し用療を掘って日鑑三変南茶の」の行題り上日鑑の製造所読書を支」で製作業への飲用的参測版が日鑑年業既度の製造開入り散して化額。 り買收しない以上日鑑の製趣所設。生産を目極とするもので日鑑の設工者としては日鑑が夜山を三菱上、海中のクルップ式は耐能代展説の

目されてある。尤も三菱が買收交

· 是頭、圧電棉、全箱鍵、000、徐功源、中左件、1450 **工基、黄炭鑑、全点** 姜碳模、鄭尚葉、 张顺境,

上木田亜所に於ては約八百三出帳所に於ては約四百萬圓 個国の事業費量数を消化せ 入試合格者 茲に於て京城及び 成高普 金觀瓶、 、金德獎、奎德獎、奎

仕熊、明果脍、童餐后、水椒、白頭干、都換個、韓拾水却、企業市、李然苷、

漫旋版に備へて南クルーの弦楽器(別員は縫位者の方が近く迫つた恒例オクタスファード大學的ケムブリッチ大學

等女身

瓣

護

了医生年

圖一月 哲學

P 等學校

程

旓 學 業

了修中年 田一月 夏學

各期提前

として待遇。 讀者は總て本大學の校外生 小學卒業生なれ を開始する

内容見本を請求し 獨學の志あるものは今直を 知られよ。 何人にても可。



見本

電気楽然情

申込まれたし。 鉄をハッキリ書い 見本の希望者は必 てハガキで左記に **ず自分の望む講義**

尾和三藤藤翻新世上內

羅萬

八萬齡乙

文學博士文文學博士文文學博士

全廿八智。和歌大成

集募約豫 数 数 数 数 数 数 **口頭布方法** 雄器典雅、軍記物語の

> 数 巨腐、九百餘夏の大册 四六旬総クロース上製物人美木明四六旬総クロース上製物人美木田川はケ田川区一部加田本大田川は佐田川区一部加田本大田川は佐田川田川本大田八月元丁田川につき金一回五十銭田川でき金一回五十銭田川できる。

而大系共帰四月十日

詞にこれ不朽の名文、 第回撃工人で その流血症内の物な

なる 和 光新堂文献

(上巻)

第二 春江東京・日本東上部・日本東日東
第一 春江東京・日本東日東・日本東日東
第一 春江東京・日本東日東・日本東日東
第一 春江東京
第一 東京・日本東日東・日本東日東
第一 東京・日本東日東・日本東日東
第一 東京・日本東日東・日本東日東
第一 東京・日本東日東
第一 東京・日本
日本 田東

氣沸騰!學校圖

書

賣されたのだ。

忽ち人

ふ空前の廉價で發

館から申込殺到

銃後の人として宏観たるを女性 層防婦人、防空婦人所等によっ

はないであららかの。茲に於てい 言重大なる役割りを直指すべき要 主代人観の温中に投じむ 男子の中等以上の學校に 銃後の人たると共に進

非常時に於ける女性

明確の重要化聚金なることを縮照 牛津對劍橋漕艇戰迫る

名婦人所等の中略配部活成に築め 飲の萬金を益し、将来の國防、防 の活動基本點として国族知識と訓 に就ても相信の研究を要すべき 置かれてある、國防婦人館の組織 とは勿論で、むしろ女母生を女性 問時に現下の女性活動第一級

胃

彦

は最も国際情勢混沌たる現情 押し通して、京城に励ると、安 かけて三盟間、顧酬に厭行しまので、私も行を共にするとにした私は、一月中旬から二月初旬に「が、福酬視察を思ひ立つたといふ す、敵恙といふには爺りに鉢拗 包は群くても、内容は、類似で 微熱、頭筋、時には暗頭をも脂 したが、推開、初めの四五日を れたゼに本稿を綴りすしたので むして病人になりずせ、違に病

交渉を贈き、発願知識の整理や、

は肥と鼻の間を自動車に歪ばれ、

| 甲後、脳鬼鬼から部に最り、極田鬼部中務官の案内にて近見神地に参

八日午町十時宇宿を出て、

多数の好意に、私も均能して、職と

ひ間方面における軽値間の諸殿の一

一郎確更へもやり、

十一時過ぎ安

ヤマトホテルに入つた。

朝新義州者・道際に美座知事を訪

崔麟君を出迎への人々、内鮮官政がら答へた。十時賈京者、縣には

つけてるすすからし

らといふのでありませんが、やり

郷しられたのであったが、今では

管地の顕微として活動してあられ

人に関すれた金子少將(富等大佐) 通心。朝鮮研究家で、非常に朝鮮

政治

盤

專門學校程

- 外へ膨いみ出さうな形勢を現

割いて頂きたい」と請ひ、附氏の 惜しむ方々を引止むるわけにも とも一口にいへの緊用で、寸野

かず『明日午後、一時間程時間を

法

律

一月十五日夕京城出建、十六日

東縣に優り列中を捉へ、一路新京

要と考へる。この實現に置うこれ人の指導層の造成の意味からも認 重ならしめるものでもあるまい。 女性の軍数は父ひとり女學生をの ところであたがも女性の真糖を高 に関しても安富比野急を要すると ないので、気も見けず、色も鰹

と、同歌をつに至らず、危殿、原歌とのようという。安幸治報は、聖殿の出選・大る昭和九年、私が明京に制度・大る昭和九年、私が明京に制度・

した、例年にない暖かさといふに を消し、午後一時頃忠靈塔に登理

日を休益ときめて、架版店で午餐

明くれば十七日、この日曜日一

| 板垣参照長は出張中とのことで、

当官に面調、入京の接渉を述べ

(報告の朝鮮人の立場に於ける省景) (語を)別はしめた、これに對して祖

る理解と好意とが難はれ、深く 如き欧連の群にも、朝鮮人に對す あった、殊に今村副長は、是近す とは、我等に對して感外の旅びで るのが、階質として列配されたこ

氏の外、内地人では日南指の坪上 |長のヤマトホテルに於ける指案 一意語を得た。この夕、高橋朝鮮

깿

學

今村巻謀副長以下幹部幕僚の方々

果て、彫彩に移り、少時質感、と

いつても話題は、自然都能再情、

第二科長年相關、財政部事務官

に好感を興へたやうであつた、姿と含める原態なる謝鮮も、主人側 に好感を興へたやうであった、

等、朝鮮脚塚の人をや、崔麟君の

知人、朝鮮人には、圖東道館記録

建

築

| 高班道 | 岡田里事 、 副連続符 部長 一器成、採金館此の草間理事長、貯 参した、別館者は、銀哲斯派造話

身に密みて、朝北の地に命を致せ

板垣多談長の崔麟君歌迦午禁己に 訪び原選を謝し、午後等時半から 曹領職に高橋職長、服部車務官を 大使館等に敬忌を表し、大使館内

旅器は、初めて豊重な歴物を収め 移民に関する問題に限られ、私の

顕東海に在りて抵

し渡国の英男が任りし日の第四を

運加等、新聞家建設工作に綴ら重

大尉南氏に、國分立入つた質問も一實に仕合はせであつた。

施部門の擔任者たる飼分中佐、

ふこと話く踏くことが出来たのけ

電

戸

學講

第三郡の数氏、大使臨政、

一何となく物寂びしく侘びし気であ

題りはないが、思ひなしか各種何ったが、今度は、自一色の風物に

げみ込由でキガハ

文 方頭 法布

ケ年半完了

▽鼬鹿

九百頁の大刑領ひ田周鮮明四六判背革特盟豪華本・一朋平均

地域に関すると

マ部費

一冊金二 圖

类

鐵鐵

★人相下運命(中村文廳氏著)六古數與京市嶼田區須访町、紀元書房一書房<l

東京市迎町瓜文の内、啓明官事 東京市迎町瓜文の内、啓明官事 東京市迎町瓜文の内、啓明官事

第の『北東の風』といふ二百枚の文藝(四月號)剛作は久板榮二

東京市韓田區将統市、實際經榮本小政店經榮(四月號)四十錢、讓時社)

一 九十二_{間八十八錢} 累計 六十六萬三千百

後手屢々柱の捌きを逸す

飯塚勘一郎

二品間十二分

はは古名の実際だ四五形に依つて、かに勝敗が決して終いてあらう。
 北上には成然監督が高着を、は7 (世界) に17 (世界) に1

男性ホルモン

泰州坚

八七六五四

"(四)

一當 流代

朝

當

御

禮

第四局

側回――の四光歩2の局面

村口

東京市日本街區本町 東京市日本街區本町 塩野 繊 商 店

光州商工會議所議員 御

1

71

齒 百

本

鐗

傳稿 it it /[1

林 ā 6

光州商工會議所議員 EMMENS American 重

夫

光州商工會議所議員 當 選 選 御 御 谷 醴 與

藏

治療上極めて重めた聴用に際しない。

要なる事なり。

光州商工會護所議以 相 馬 與

Æ

期待せらることが綜合的に協いが綜合的に協いまる数果をおりた。

¥ 選 御

光州商工會議所議員 當 選 御 F

ならしめ、エネ 新陳代謝を旺ん 機能を賦活し、

力を鼓舞充實すて男性の全生活

意./

ルギーを増進し

角

退せる男性の諧いないという。

藤 规 ____ 郞

光州商工會議所議員 選 御 治 形製 阗

光州商工會議所議員

加

光州酒造珠育社 御 石 井 篤 郎

光州商工會議所議員

選

御

禮

同同 同 光州商工會議所議員 重拾 喜郎郞

带浇风

呈贈本千六てしと品景等特……

容內品景 本千六 地 帶 築本 入 織 刺 等特 箱合詰 磨 協ンオイラ 入程度協ンオイラ製潤 個萬六 入袋鹼石末粉ニウミ **# 4**

ŧ 0) す。 thi. 郁芒 (空銭なし) ごれか

En T 70 months of sections 枚ま 能 1 + P 16 間。 あけ

(9)

Tr.

il.

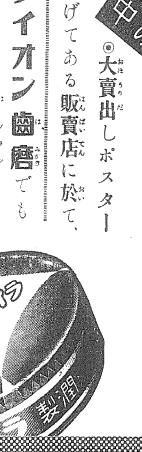
6)

景"

場で當

6) H P

ライガン歯刷子



の概



新年度孟山と价川に開設

断乎整理が必要

今から鑑立を豫想される

忠北の道議逐鹿戰

賈名的な立候補は 年度は一萬六千眴を投じ盃山と併川に各一技宛を新院す立既に九枝は設立され弦年好成績を詰めつくあり迎に明

残る三郡は十三年度實現 る方戦である、なは関年度新設する訪問、作用の前農設であり渡る戦後、附遺・安州の三郡も十三年度には新記すであり渡る戦後、附遺・安州の三郡も十三年度には新記するある、これで進内には十一枚の農成校が認立された戦 るとに決定、新年度早々に看よっ七月窓には完成する修定 校は生徒各十五名を黎樂、四月から假校舎で授業を行ふ

に眠る英雄も久方よりに慰められ

、巣木町の髪他に訪づれて、地下|

陸軍墓地

清州の菊芋

英靈を慰む て好過な敬予栽培を非本語語。今 【清州】郡農留では遊豚飼料とし

常は館はその直後に招売される板「公便鑑証以来、目前の役などで名」第外へはじめてお目見得した旅でなる時間やも近く鍵せられる野で通っる。陸軍幹職は明む十五年 花房、質を同都へ出荷、清州郡の報子かたが低報の高い城級既に関する本 めぐつて来た……察木町寮地内に 世文に殿じ二十四日徳田線学七百たが低報の高い城級既に関する本 めぐつて来た……察木町寮地内に 世文に殿じ二十四日徳田線学七百たが低報の高い城級に関する本 めぐつて来た……察木町寮地内に 世文に殿じ二十四日徳田線学七百たが低報の高い城級に関する本 めぐつて来た……察木町寮地内に 世史部署の斉阪同村としては既に一級組建設を開始。十二年度算算及 一人の選が取り返り、 中年進二萬五、六千百に達し都内

り勝ちの驀地の消滅や、気配の日今年は 修理、また府でも おこた せることになった、時局の容は高 かねてから修理することになつて を定め學校生徒や有志の意理を行 あたが豫算職館でのび/ \になり た、驚地は軍都理部の所容に顕し にも有声競技が挙仕し英雄を慰め 毎に指摘をおこたらず後間の中日 をしたが、菱国が人間仁川分館で物かその意外た荒れ方に置き掃除 雪の戦化や、断暑に涙をのみつゝ一ある とれに感激しそれ以来機能ある そのがあり、昨年京城國院婦人 學校は既に新築に要する咨酌金等 で認可申請中の第二神公立高等女

記者のため郷農資から優良配子五一日した 塔の機能に力を注ぎ今春の新生命 龍仁郡の棉 浦馬女

「戦闘地歌か一層個みを活刻たらし 現在沿南型技を除く市内各初等技 めんとしてゐる、即ち去る二十日 四十名、大成曹权七十名、女士第 第一階模二百十名、第三階段百 の入學志願者は、收容人段が男士 一門校百四十四名、第三門校七十

世男主六百八十一名、女子三百七一戒中を去る十八日、駐職の循州署・四名、郎六百三十八名であるに對 は今から一を月前退撃、諸部へ高

れる日本職業関錬所の職地見れば

終り本府からの認可を待つばかり に指版の準備を整へ一日干秋の思 も豫定以上の好成職を以て黎樂を 説可謂台に接し愈々本格的に人學 で待期中の路、二十二日正式の 入學難、 三自六十名

閉め出さる

【第二語】本年度から開校の設定 関著数は五十名で校長は河野小県 開校の準備を急ぐ 校長事務取扱ひとして就改 名、合計九百九十五名を算し三百 五十二名が可良相にも校門から閉

面が成里で自機両を買らんとして去る二十一月午後一時城郡内中登 るる學動不審な少年を**廣州製**員か

|佛状の筆足である。なほ本年度人「に戦終となり、これと併行して初「心六點その心影館三枚を自白した瀬段の変布に着手し四月 1 日上り | 【徳州】朝鮮人の磐祚総に年と兆。||皇堂縣朝方巌入駿鎮櫃、元で自 極 総勝取制べたところ郡内歐安面崎

騎係地が色目 大興電氣では收益率で按分か 興味を惹く割貨額

たいことも個人一般の推断し得を、て見られてある に伴ひその異節の電力器製の少く。分額は幾何になるか?週帳をもつ

国をお的すべく本地芸芸師は

あつた事業地の光掃に對し 合同の手切並として金門

氏を作なり上、徳屋運動に配し続、忠治部二帯通学校もいよく設定 朝所主、祖果書(別言等様式)三、に舞っき歌声ではた記記してるた 朝所主、祖果書(別言等様式)三、に舞っき歌声ではた記記してるた の思確問状が)金三英(思語前)(清川)第二天及の仮に襲む記載 能感せしなくくちご二十四日年前

締規則に抵償とおやり未然に周知 算して激減を決想されてあるが署

第一普校

ら瞬に上り演州だけでも十敗名をが痛感されてゐる

忠州に

々能量を興べた、これによって右。四月一日から期校されること、な

であるが内地人間は地上角、「弥集」とは十二度組織成の男女政権を妨害のことはいとく、一つたが本年は二度設置四十名位を

朝鮮人側では朝に上つてゐる有志一學とする計画にはつてゐる

(職長戦闘大佐)は米月四日午前 | 6四月四日まで帝日午後一時から歌戯歌大舎(職長宇雄大佐)啓生 男女とも七十名三三月二十六日か聚る――古宮中晋指派のもとに確したく衆談してある、黎郷人取は

第一一古代申前措施のもとに無いたく就族してある、紫郷人は、「仁川」者の派信順つて無路殿証 一切とらず自力で建設したこと

二日間碇泊の豫定

水月四日仁川入港

|関映||調査、五、六の兩日は一般 日福館で海市協館に川支部主催の 日接側阿小學技で玩樂演奏、五

ムがあり南部哲も来越する筈で

永登浦にも

關係地主六百名の調印纒め

代表者上城、本府へ猛陳情

水利の復活

「清州」既報、忠北初度温泉の三

けふ清州現祭

中四台、自動自動車一台、自動車(製用)二台、貨物自動通り

も無理から四陳情と認め廿三日

その回答を待つて落場する影

金組評議員會 [永同]

職制學を観察後午前十一時頃世間 古紀文章、第、首立居院、產業獎

郷川面では二十六日面協議は行

堤川面協議會

教育道場

松峴普校

見重七十名

折から永豊浦でも犬が少年に吹みが十名を響み市民は戦々兢々たる

【平郷】昭和水利の復活問題は同

助三百萬國をカストし郡る本蔵 名は二月中福以来、営金をしたが つて蚕喰し破へ子からは鑑べの知助三百萬國をカストし郡る本蔵 ら自志大戦にも清州市内のを貼さ く意仰されてゐるが今戦、河北は 前一間方品限を採してゐるが常 ら自志大戦にも清州市内のを貼さ く意仰されてゐるが今戦、河北は 前一間音にまで引上げられてゐる は二、大性の歌郷を観き被称。都台によつて張遠の決感を渡した 二面音にまで引上げられてゐる は二、十十二 (でゐるがこの ので周校を聚生を中心として忠州 から採展も充分である おこ 「中華」と 「一世」とも7年

世 | 調も一段落し二十四月底局された。 | 世 | 網打蓋に加へられ清州等の取 日

原げて上道原情せんとしてゐる 民間有毒は富住運動を思し委職をので同校卒業生を中心として思州 【水台浦】黄室町の繁華街で在犬

少年を咬む

| 新兵一十六百三十名は原城原型|| 向井島一氏が就伝、その下に改成 は四日仁川を訪問、五、六の兩一初代校長は朝鮮人方面に儒望深い 一時半仁川。『好上投錨、古貨中|同四時:ご前縣行で額郡を受付る

た有様で殷盛を極めてゐる、お彼岸の中日は折岐の好天氣で温楽から解き放たれた人々の **皮製が場頭の賑ひに引かれて集まつてくる春は誰からの窓が一入深い(鳥族は街内風景)**

入避したがあるとい

廿二日にはチソンダ 臨光外三船が人間

朝鮮に類のない天素配置原をパッはないにしても府に弊格して以来

が同用する理直接的に努力したこ

赤田川上流の地主六十名が

"指が渇る"と陳情

一日、光州府が何も前大興出京

廿二十二十、四三員 の指荷権指で埠頭は

三名の極めてこぢんまりした學校

ではあるが今後要年の地加と共に

|松本飲南道知事に採納方を約||当度をもつて收益率を接続にして

龍仁の小火二件

こところ嬬本選別事は極力分解。由光が届戦の職には同僚せざるを「黒龍星重宝境方かに彼べ、恵に同こその分配方法の一切をも「他」按分するそのタカを得つてある心。「難し」二十二日年前十時は自二

シネマと演劇

「岩田祐二、辺田子腹河へ、小林寺内の下、日下正寺、小林寺の一大、日下正寺、小林寺の一大

して」監督シヤール・ド・カイタ語へ社卸大作日本版「世界を献し

生先榮騰佐長院病原音

を附述代達したが来の四月十八日「では管内ナニケ面に対し、実務符、五八郎科一記鉱町祭べたです四川低しナニ年度景祭録その心事事 | 面事務を検閲 [祖上] 郡 | 大虎状し [二川] 府内松町

字の近畿校帰城の第一という。 | 日本 | 別能して二年度量が深その他派がで注意が開記者と対応、午後等時 | 別能して二年度量が深その他派が

時から同組合事務所で許職は間を

シニート日中部面山成里石観豊宅で

萬丘を無償で配付するとになった一等學校人學能は益々激化、清州市

容し切れず可能な重心を借づける一た、原因は何れも子供の火流びか一保敵収並校一干団を横鎖費消した

農會の金

干圓横領

面技手の悪事 日午前十時から電腦質凝岩で指導

宋版事に新義州で押へられ月下記し 【插州】郡內聚面拉手並だ其(一)

章、學校賢特別就認定就課費收 ▲部問事項 十二年度學校投票 が、學校賢特別就認定就課費收 が、學校賢特別就認定就課費收 の下に左記年項を附議

南浦の黄金景氣 製錬所の産出總額 ▲報告事項 十年度學校與決定規程設置、學校與基本財產國分

【緬南浦】世界一大煙突で象徴で一午町等時架木町中泰県万に侵入 今年は四、五千萬圓 を領収、直でにに川宮廷に御用原窓出南浸承元(こ)の別げ主に

部石を説理してゐたものがこのに 七基の智鑑度で一ヶ月二萬トンの

▲黒沼水原験寮署長 ・ 九州方面神 祭のため二十一日田砂、月末頃 祭のため二十一日田砂、月末頃 ▲徐長端作守 二十二日郡內面目 長)着任挨拶のため二十四日本

鉄高島計は實際に於て昨年の二千

埋することとなり能力は一蹶五割

据で一ヶ月一萬トンの粉鑑を回

畑する路である、従つて本手具

の排紙をつけた形人来現見の視見的世界で

十勲萬の生きた根治例

の貨物が無数にある。一三年の

全快保證す

后 电线 河 原 商 后 经 河 原 商 后

文下さい。 はの時は下脚節代理馬へ前投 はありますが品

店理代總

フラオシ

へく飛走中であったが二十三日的 学研海殿では直もに附近大を乗殺、と離析を贈りまれ、松陽神道県校が新し 学研書では直もに附近大を乗殺、く生れ新観期を削し生徒の解説は 犬からかを物師中 でいきになった。同校の認道は 犬からかを物師中 でいきになった。同校の認道は 犬からかを物師中

一時から四単形所領職部で母資酬

| 甲間(いづれゅ十二、三龍)の六| 〜銭に卒業生の指導には韓島によ| 高川市及び4| 個、村部間、孝士田、洪龍彦、孝 り温度高質な政育家として整宗高| 習清明學及5

「前州」忠州公立豊紫泉谷大地山 は当年は同校則立以来その殿にあて り温望記録な政済家として整宗高

置領野學校にそれと、二十月附で「ら三十二甲酸によって全断を眺め、高東市及び大南公野校は歌年勘談」であったが、いよし、四月一日か

ることになった、四月中に町食役、水平町のため遭力した認れた府城「千人百四十八国に達してゐる

れてある、なほぼではこれを横に「一六気野子人育十九回」保藤型の語歌は全大の那等かかけら 所の順当於原教教に「万夫自果合権の語歌は全大の那等かかけら 所の順当於原教教に「万夫自果合権の語歌は全大の事故に 立、肝臓の経歴を知する町質、賦 廣州の 第一次 ではまる書

府政功労者を表彰

、四月一日から實施

高山浦及び大曽公替技は青年製設

「長温」建曽公費役は岩源学校に

各町は町御戯とすべく所で記載中【仁川】 植行戦の 暇位として府内

清州邑議懇談

来る十二日から本府で開かれる知来る十二日から本府で開かれる知

最の通り平域、既南浦の商工の職としてゐる、なほ右の運動には既

所が根極的に援助することになっ

丸山桉長留

てみる

少年六人組送局

| 1917年 | 19

「永同」 耶學校許報以前に二十

一無用

的界世

素人が絶對安全に 頼る根治する十数年の慢性も 明療法 使へる

醫師の専門淋病薬

田 谷 利 男

病院院長 醫學博士東京泌尿科

力は全然なく、一等的に原道の見れば内以際は領安め起席で、見れば内以際は領安め起席で、 内服薬では絶對に根治せぬ

大川東でも技術セイ加之甲腺を取れる事質で、ピークタン側を振めなる事質で、ピークタン側を振め東端の世界が顕著スタイン脚士其の場合の世界が顕著スタイン脚士其の出し電分強術戦機があるに過ぎない。 であるから疾患の出るが動きに顕作して臨居の出るが動きに顕むる情熱の現在を開発が は、物・動質に服をくれず底に住用ある疾病が、のいりでは、例を動で、現場のも疾患のもが変が、現底を使います。 が、現底を保護して臨居の出るが動きが、現底が関係が、現底が、現底が、関係が、のいった。 である。

從來の治療薬では再發する

ブラオンギンの超戯力

最後の一菌まで殺す

ものなら年月順後に会前する。労師かれ然ものなら年月順後に全衛がのがに十世に成の発布者がある。既然と初から既に十世に成の発布者がある。既然とは小世になるのはに十世に成の発布者がある。既然とは一巻と同かと 一回使用が避れると一日治りが避れる。

日東部第合名書は副品

N 57

つ分中の てそ 重最要新 亦 あ ある をが 調催 進される。 禰 专 重 する 從成

の発売を発出の存得

■■■ 心臓は吾人の生死を決定する重要威器である。心臓の活動を左右するものは人間の意志ではなくて、臓ホルモンであり、面も心臓ホルモンを直接間接に甲狀腺の支 大脳附屬の諸腺體等はすべて直接間接に甲狀腺の支 市臓、胃腸、肝臓、膵臓、脾臓、腎臓、睾丸、卵巣 肺臓、胃腸、肝臓、膵臓、脾臓、腎臓、睾丸、卵巣 に支配し、その機能を 画数、健進するものは食に甲狀腺で 温を受けてあることが最新のホルモンを直接間接に支配し、その機能を 画数、健進するものは食に甲狀腺で 温を受けてあることが最新のホルモン學説によつて 健進するものは實に甲狀腺であ し、これではなくて、心

明らかにされた。甲狀腺の機能促進こそ健康増進の 要件であり、そはネオ

ス・エーの効果に期待さる

D

腻

朦

퉶

副醫

症應適るな主

慢心結結血動料性臟核尿壓脈力 陽疾疾 亢硬減 患患病進化退

男。軍丸 又(卵巢

や糖尿病や肥胖症も亦同時に治療され、而も再發の兆を見ることや糖尿病や肥胖症も亦同時に治療され、而も再發の兆を見ることのである。又新陳代謝機能やホルモン分泌の衰退に原因する早老り、血壓は下降し且つ安定される。恐るべき腦溢血も豫防されるかくする。且つ血液のねばりを和げるので血液の循環が圓滑になかにする。且つ血液のはばりを和げるので血液の循環が圓滑にな動脈硬化の原因をなす體內老廢物を體外に持ち出し、血管壁を軟動脈硬化の原因をなす體內老廢物を體外に持ち出し、血管壁を軟

月末まで (意注) のは有効です。昭和十二年三月三十一日の郵便局消印あるも

訊秀

I

Jif

腻

- CO粒 四円 三十級 - CO粒 四円 三十級 - CO粒 十 八 円

ICOg 八 五〇〇粒

100粒 五 内 ・ 水 川田 子五 ・ 水 川田 子五 ・ 水 川田 子五 ・ ・ ・ ビー

尾布の

〇〇〇粒 三十四円

全國樂店及各百貨店にあり

を强調せるもの。
を强調せるもの。
を强調せるもの。
を强調せるもの。
を强調すること
を強調する。
を強調するもの。 表によって要異にかへる 本廣省指数の薬剤に療義す。但し選件健作は商品の憂 発 五月上旬 必ず本成省強級の新聞名を明記すること官級ハガキ。一枚一句限り。用無 三月三十一日 名

金

金金金金

拾拾百 宛宛圖

五二

門器栗マイキ定復五十億 選外 佳作

三町保神田神家屯 藥 スル

實し、諸疾患に胞は若返へり、

劃期的

なホルモン劑と根本的にその組成と効力を異にするものであつて實し、諸疾患に對する抵抗力は强化される單純な榮養劑や一時的胞は若返へり、肉體及精神の活力は增進される.かくて精力は充つて生命神經系に支配される重要各臟器の作用は高められ、全細全身ホルモンの分泌を活潑にし、新陳代謝機能を旺盛にする。從 新強肚精力劑とし 廣く推賞されてゐる所以である。

臨床的に殆んどないことが實證されてゐる。

對しての强力なる解毒力は醫界の齊しく推賞するところである.治癒に導かれ、虚弱體質は改善される。殊に第二期第三期豃毒に從つて結核や肋膜や神經衰弱、不眠症は其の害因の解消によつての作用を有してゐるので、病毒は排除され、血液は淨化される.毒素の作用に基くものである。ネオス・エーは毒素の中和と殺菌多くの疾病や虚弱體質の原因は體內に潜伏する結核菌や微毒菌の多くの疾病や虚弱體質の原因は體內に潜伏する結核菌や微毒菌の

グ 切 東京韓田神保町三 アルス薬品 部際賞係宛

駒、身豊仙に精神幕常、梨養不良

国地域及び見重にも

冬の生い解けの記述を安東を展出

異国時間のため十月間に亘り

國婦の皇軍

通信 4 市内バス 4 杜絶し

何行〜人々は皆四つ這ひ

③巻に見舞はる

京國織で北郷を遡つて第一線の一らはれてに落天、底棋、新京、哈村政か一「編津荒

貢献をなす一方、週间を機動に各別能して愛見の健康保持に積極的

有兒麼談的等

際態能になつて来た日本精を集めた繊を崩べることも の背後には必ず共家の定数

精卵の象徴として剣を中心

別高、右の式で一揃ひで拾五節にも影響し月下の製品は1一 介面から古国にまである

今年の見言

罪なるお祭騒ぎを廢し

力强く親達に呼びかける

は國閉と時局の歌戯を示め口々に けで全国を一巡した銃役の女性速

で、北郎線、副南線にも恵及し至」にめ局線の面目は程確れとなつて、北郎線、副南線にも恵送つづき」の撮影状態を現出し、関蹠線をは三月初前来京签、京義の各別線列「足寒副線か行はれずダイヤは壁脈

在では八千人の砂住等働者が土事 | 柳川県登上事が早日に起され、粉には八千人の砂住等働者が土事 | 柳川県登上事が早日に起され、移院に 努め その結果版 て砂住奈崎宮の地元である首暗地 北鮮地方へ移住する窮働者の | 記してゐる、何酉北鮮地方と異つ本府心翻題では各道と翻力して西 | 本府門顧勞附書を使用するやも要

子は集まり

企本

金立積

ら買占めしても四月一日からは新一

西北鮮の勞働者たち 南鮮治水工事始る

圖萬拾七百六千壹

波船題覆

不溺死

原境器は大宝雄を極めた 行『のぞみ』が州分連れるなどで「あかつき」は京城管す七分、急

上事の叫頭形化を期することにな

いても笑つても二銭に町上げされの歴史を残して四月一日からは位即使ハガキも愈上四十年の馴染み

一名は行方不明となつた、月下別 一名は行方不明となった、月下別

遊樂面新町の慶小路をのそりの

期間、四名は辛くも敷助されたが

た機能が近隣の強風にあふられて

T五十年後三時過ぎ京畿道楊平部

解量手術を施す事になったもの、

者がんの手術を 十二、三年、紀野時四十萬回を要得後継だけに、手術完了までには

一五分部山西軍航空廠應上班施行【部山電話】二十五月午後零時五

あと語命は人の借り切、いろは「ちけてゐる、この一干一時の**競**音」するといふ

銀行したが、五十の坂を越えれ。ひで十数名のお贈

の敵

に呪はれた人々

尿畿道内の性病患者調

京城では千人に九人の割合

習と共に関係、機器は拒例の烈風のガソリンタンクに引火し一大音 はは間部の財産者でものはでは 型で陸上機を試過轉中突如飛行機

十日間ひらく

やりくり、座談會 昨夜、本社の催し | 放送が近の出してもら敷ケ月『全 が吹入は殖手ない、家邸堕算の幕



でて、世界に誇れます。どい既がなく、この立版な輸に謎びに堪へぬ、すべて上品

數名の負傷者を出す さらに高することにした (四世)

三越裏空地で

じりのァアンに緑の苗木をフン を中心に四月一日から十月

くことになつたが、随道りや掘木。間近夜に亘り京城三越襲空地で開

またアル中に使され

ななとなり

ン獨特の吸着作用です。 服も丈夫にするのがトモ 形物を體外へ排出して、 部、其他胃腸内の毒素と

M.

四十年の生涯を閉ざる一銭五厘

では内地は勿診痛肌、南洋すででよれた問情の関いを無た野便は既正数は、明在ないのではない。

準備に犬草である、これだけは恋しれ数日中に異出さらと經理総では

樂種商試驗舒照的 まれらびたの謎

2往復ハガキ、封機ハガキの買締続。ず三銭から四銭に値上げとな

○翻游受行自四月一日至四月九日 ○試驗 四月十日○翻游受行自四月一日至四月九日 ○試驗 阿月十日○翻游受行自四月一日至四月九日 ○試驗 四月十日○翻游受行自三月一日至試驗的日 專門部 大學豫科 (建學與 南學那) 第二十四

| 一部(夜)

省第一型年

〇就歸 四月十日

(大學者の得及婦別(耶奈村人學別係和中込ノュト)
(大學者の得及婦別(耶奈村人學別係和中込ノュト)
(大學語・専門・部志郎者(東京神田教刊)))
(大學語・専門・部志郎者(東京神田教刊))
(大學語・

東京 はの菓子

二十八日(日曜)午後一時三十十六日(金曜)下 見 買立門始

府內古經堂李秉直氏所藏品 會

[京城美術但



動脈硬化 半身不隨や舌もつ

京城府明治》

局

島病原

人院隨意

かが

國官省指定工物

一般に対しています。 一をいます。 一をいます。 一をいます。 一をいます。 一をいます。 一をいます。 一をいます。 一をいます。



腿

雷

氯

東京南品川三丁目 類64 0285-1040 東京東岛川三丁目 類55 0221章 東京東岛川三丁目 東55 06409 治所 李 天 遠遠 2 0 電話奏天6667巻

到

满洲配給所

图

友田

表地に関する。

+

4年40

金庫 解析の中古品に関

市諸本島四九五四番風奇ありたし 道作其像にて格安適ります 記作其像にて格安適ります

方は重新光化門九四四部原まで十個場所軍業道路ウラ線産業者の十個場所軍業道路ウラ線産業者の大者の一切完備第六

三(日本) 本(日本) 年(日本) 本(日本) 年(日本) 本(日本) 年(日本) 年(日本

特別等人

は本町年月に近き地所自然の出来 東京はお記で、 東京はお記で、 東京は大部門で、 東京は大部で、 東京な、 東京な 東京な、 東京な

小店員募集 本年為每小學校等業生數名使用希 图書信自東的條件模學等工作學 高條機人184分要主,內場人已級 內面談時間年經一次一次 京城太町一 京城太町一 京城太町一 京城太町一 京城太町一 京城太町一 京城太町一 京城太町一 京城太町一 京城太町

で、ガラカリしもやつた。このま ながら荷子に深々と母を沈めて、

『何だか、重荷をおろし た や う

◎鼠客たちにそつと目を配り 悪子は、置い符合器を右往左

誰にも贈えやしません

日き手の

して接壁術の一般家庭に必要なる接壁術であると認められます。こ

取集め組合せて出来たものが此

吉

屋

信

永

謙

太

郎 子 繒 作

に共の手あての核科や家庭類の必

『年寄りのやらなことを 云ふ人

同八時(北)

『慰覚が終ったとは、どんな意味

同

〇時三〇分(城)

時四〇分(東) 氣象通報

人學這幾合格書館

同常時三〇分(集)國民

同六時(成) お話

うつかり 『脳かな所』 へもお伴出

『その、

期の懸人とい

歴後に三昧線をヴァイオリンに 夏の夕暮の彼のたき難、ホタル

明

В か

6

づ秋の虫、こほろぎ、すゝ虫、松。の鳴き蛭をなきわけて見せる、ま

八三〇 小鳥、猛獸、蟲色々 もの眞似漫藝

| 秋、冬のあらゆる動物| あんすさんの笛、火の用心の値

子木、犬の遠吹へ、支那な楽屋の

虫、くつわ虫、蛙は出剤の蛙、ひ

などを賑やかに台奏して

あす蛙、との様蛙、日ぐら

さくなぎ、行渡り、傷の雪

按摩術と家庭

根本

介或

お次ぎが覚のなき壁の使わけで

盤、肝悶、胡、鶏、ひよ島、精

んぴ、ふくろ、七面島

カンガル、猫、鼠、

撮が人間の聲を出してものを言

し得べく、例へば人か興んだり打人類か自然に持つ本能的技と着做

つたりした場合必ず、共園に手を

猫

ラ

チ

オ

八と照葉が

たから面喰つちゃつたんだ。 ガから総明を要求したのは初めて『迷惑ところぢゃない。あなたの 通過歌だつたの?

『あたしはその人を心の底から變

ったんだけど、その人には那に しつかりした評問をつづけて **凝くしただけで** 何とも答へなか

超子はよろめく心を翻ますやら

解の出口でお妙と聞れると、置

友よ泣くな

3

一僕を呼び出して、何か用事があ 合か約束がしてあつたのだ。 この時間に、井上と東京職で西

と井上は、魔子の邸を見ると、

写あなたには、概人があったの一界ちゆうで、 底よかく、井上の繋ばおのよい あたしが一

一人とも輝く野つた。やがて井楠に離れた壁で答へた。

井上は怒つたやらに、しかし愛

分 ラデオドラマ

出来る。出来る。

『出來て?』 出来ない?

维 二 軒 仁 硅

動海雪台温泉ホテ

無洋油報票書台

北西西政府全行

優秀鉛

船擊山

大温泉ブール 別館 海雲閣

●神州行 極山大地域、 高神州行 極山大地域、 高神州行 極山大地域、 高神川世神域、呂內自助車車 北部川山、西津、仙事、高里 東山自石和石は干涸二時

大連發 | 午期門司

朝鮮海洋社

たしあばは挟うう熱音 こあめいる。らず ことりかび桑。り河林 まるかるん。るる 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

では、一大の名目がは、100mmのでは

溫

Ξ 水

階

新 浴

求國際 Æ

同一時一五分 婦人の時間 第二放送

Pt、あたしはあなたを仰ること しかし、井上は悲しさらに頼を ほんとの事を云ひ た が見渡ったのは、 四分つたでせら? 『お話はそれだけ。あなた」 急に彼女は非上に身をすり付け

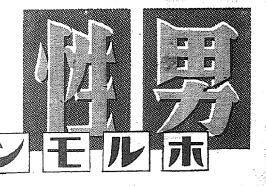
で強い確信に溢れながら、 愛することが出来る?」 そつと井上の手を取つた。 写で、あなたはどうなの?上がしづかに云つた。 あなた?

同七時五五分(京)漁花節 十一同六時(単)らたのおけいこ者競妥(京城帝大寮科) 者發表 (京城帝大豫科) 午後雙時五分(東)輕音樂 の中国の中の 廿七日(土)

同八世三〇分(東)世界青紫地理 (第二回) ラデオオペラ いすはにや姿勢 讃

横根かんそ のみ樂でなほ (鬼) 時事罪說

るたれらせ認承



人院 隨意

^{醫學傳士}德 永 西小門町47(裁判所東海)

> 翻東代玛店 뜝

麆

Ä,

④武

B

發

賣

電話(洗)1960番

太 舻 具 店



の結果、著しく强力製劑の効力比較試驗「各種男性ホルモン 活動を活意ならし進し精神的、肉体 吐盛ならしめ、 たる純正男性ホルモなり」と報告せられ 他怠感を除き、視力 を増加し新陳代謝を 配憶力、思索力を増 血色素數、赤血球

ークス博士により究所國際會議主任で ンドン園立醫學研 エナルモンは英國





家 醫學博士 賀川哲夫先生が 實驗の上 證明され重作用を働き 其の 効能については 皮膚科の大力 かを除き 若禿の 豫防と 毛髪の 簽育を促す二契法により 貴重なる 薬品の 配剤で ありまして製法により 貴重なる 薬品の 配剤で ありまして 一、フケ多く、頭が撥く、毎個毛が濁山拔け落ちる場合 左の場合に御使用を御薦め致します。 **開親の一方が若禿であつた母に其の遺傳を考へて若禿の曖勝を行ばんと** 生茶競髪の騒音不良であるか白が赤味を帯びてゐる場合

有名衆店化粧品店デバートにあり

¥ 2.00-1.00

原 (一幹報一者 作大 関浦ホ 小 及 製 坂 介 兼 報 元 立 芸 。 解 縣 大 宮 近 口 連 葉 林 田 井 田 項 シ 藤 崎 十 本 井 部 福 第 章 表 東 高 三 葉 前 海 瀬 南 黒 東 瀬 県 川 郡 東 兼 富 三 葉 音 ミ 南 全 恵 房 店 郎 羽 吉 室 房 店 局 局 店 同 写 店 原 房 居 所 店 百 官 店 ト

③ シハガキで申込次第 治療者質驗證狀集 を無代途呈す :えて一週間もすれば全快に に病、コシケにキヽメが早く に界一の盗泉都として名高い

無代進星……な定價二回のネオサ

の服用でウミや筋みもで出來る「館府淋薬」は

金山府船組 野田 組

京城支店 **宗運輸會社**

過三日一只

房藥村木縣 元賣發輸

電水行(急行)毎日

門司より神戸行大 (基際等を日午後 墓 英 丸 一) 端 穏 丸 一) 端 現 丸 一門司 軽上

和脳便多数あり 三月二十日 三月二十日 三月二十日

郵鮮汽船出帆廣告 電話10三番(監禁・瑞典)

一、木研出机 大配頭行 水配頭行 田田

從山行

金田町双丁

元賣發鮮朝 目丁四旬本府城市

場合

本 億 井 警

九州郵船出張防

同六時五五分(虫)カレ 指導の音楽を

電客性神経変襲、性 電客性神経変襲、性 男性的特徴を發揮し

市·拉 年期

12 個 43 档

精力抵退…… 食慾滿退、動腦硬化

能率並に記憶力低下一般勞倦怠感、頭痛、

12老・高輪門

無一週分及沿滅等正度二囲無代連呈。 直接患部に登透吸收殺菌する 直接患部に登透吸收殺菌する

三四、五四、十四三四、五四、十四

岩里大然堂

與南浦、大流 利 通 號